

記入例

石垣市長 殿

児童手当 額改定認定請求書 額 改 定 届

現在、手当を受給している方を記入してください。

※住民コード

提出年月日

令和

令和

受給者

（ふりがな）氏名（法人名等）

いしがき たろう 石垣 太郎

住所（法人の主たる事務所の所在地）

〒 907 - 8501 石垣市字真栄里672番地

電話（ ）（ ）（ ）（ ）（ ）（ ）

性別

男・女

生年月日

昭和 平成

加入している公的年金制度の種類

ア. 厚生年金保険 イ. 国民年金
※以下の共済組合の組合員である場合は括弧内に○を記入してください。 ウ. その他
（ ） 私立学校教職員共済
（ ） 国家公務員共済
（ ） 地方公務員等共済

職業

ア. 被用者
イ. 公務員
ウ. 被用者等でない者

増額又は減額の別

増額 ・ 減額

増額又は減額の原因となる児童

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計関係	※児童との関係で、該当する場合に○印
		平成 令和	同 ・ 別	令和 年 月			・ 同一	・ 未成年後見人者
・ 今回の制度改正で新たに支給対象となる高校生年代の児童を記入してください。 ※すでに児童手当が支給されている0～15歳年度末までの児童は記入不要です。				・ 別	令和 年 月	・ 「監護無し」の場合、児童手当は支給されません ・ 児童の生計は原則「同一」です。 ・ 「維持」は、実子でない児童（孫など）の生計費を負担している場合となります。 ・ 支給対象児童と住民票上、別居となる場合には「別居監護申立書」の提出が必要です。		
・ 別				令和 年 月				見入者
・ 別				令和 年 月				見入者

増額又は減額の原因となる児童の兄弟等（18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者）

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護相当の有無	生計費負担の有無	※算定対象の場合に○印
・ 今回の制度改正で新たに多子加算（第3子加算）の対象となる18歳年度末から22歳年度末までの子がいる場合は記入してください。 「監護相当・生計費負担についての確認書」を提出してください。				・ 別	令和 年	「監護相当」「生計費負担」のいずれかに「無」がある場合は、多子加算の対象となりません。		
・ 別				令和 年 月		有・無	有・無	

増額した理由

ア. 出生
イ. その他（ 児童手当制度改正のため ）

減額した理由

ア. 死亡した
イ. 監護しなくなった
ウ. 生計を同じくしなくなった
エ. 生計を維持しなくなった
オ. 日本国内に住所を有しなくなった（留学を理由とするものを除く）
カ. 未成年後見人でなくなった
キ. 児童の兄弟等を監護相当の世話をしなくなった
ク. 児童の兄弟等の生計費の負担をしなくなった
ケ. 父母指定者でなくなった（児童の生計を維持する父母等の帰国）
コ. 児童自立生活援助を受け、里親等に委託され、又は児童福祉施設等に入所若しくは入院するに至った
サ. 児童と同居しなくなった（単身赴任の場合を除く）
シ. その他（ ）

事由の発生した年月日

令和 6 ・ 10 ・ 1

備考

※認定・改定・却下

※認定・改定・却下年月日

令和

※認定・改定・年月

令和

※手当月額

3歳未満分 円
3歳以上分 円
計 円

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。
◎ ※印の欄は、記入しないでください。
◎ 字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。